

2024-25 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第1584回(10)

会 長 鹿 内 要 秀 幹 事 吉 山 聡

クラブ会長テーマ



「奉仕によるこび、よりよい社会を築こう」

日 時	2024 年 9 月 17 日 (火) 12:30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「 おお マイフレンド 」 「四つのテスト」唱和 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告

その他情報	メークアップ情報 (来週分)
	メークアップ情報 (再来週分)

今 後 の 行 事 予 定
ク ラ ブ 活 動 報 告





【 会 長 報 告 】



奉仕のチャンスを見つけよう

私たちが所属しているロータリークラブは社会に奉仕する団体です。

ですから入会のきっかけは様々だったとしても、入会したら積極的に奉仕活動に参加しなければなりません。

そこで今日の会長報告は私とロータリークラブとの絆のきっかけになったお話をいたします。

私は 1983 年、高校一年生の時にロータリークラブのバックアップで国際親善と親睦を目的とした 7 日間の台湾旅行に参加しました。これがロータリークラブとの繋がりにになりました。

台湾では毎日現地の学生との交流会が催されました。そして、その時の生徒達がとても優秀だったことをよく覚えています。ですから、私は今の台湾の発展は奇跡ではなく彼らの努力の結果だと思っています。

また、親善の目的で花蓮の善光孤児院を訪問しました。当時の花蓮はひどい田舎で、道も悪く、生まれて初めてバス酔いも経験しました。

孤児院では子供達に絵の具などの文房具をプレゼントして、一緒に絵を描いたりして遊びました。

やがて、懇親会が開きになるときに孤児院の先生から英語で「ごらんのように私たちはとても困っています、私たちはあなた方に期待しています。どうか私たちを助けてください」と言われました。

そう言われても私たちは経済力も何もない高校生ですから返答に困ってしまい、ただ頷くしかありませんでした。

でも私の心にはそのとき先生が言われた「please help us」の言葉が強く残りました。これが私が奉仕を自覚した最初なのだと思います。

このように奉仕活動に参加すると些細な事であっても心に残ることがあります。

それが私たちを奉仕に向かわせる原動力になるのだと思います。

だからこそ、新しく入会された会員の皆様には、積極的に毎週の例会や奉仕活動に参加して頂きたいと思っています。

その中で奉仕のきっかけになるチャンスを見つけたならば、もっと奉仕が楽しくなると思います。

どうか積極的に奉仕のチャンスを見つけてください。

私たちロータリアンは奉仕活動を通じて地域の人々の生活の質の向上や世界平和に貢献しています。しかし、胸に挿しているバッジを外して一個人として奉仕活動をしようとしたら相当難しい問題が発生すると思います。

なぜならば、人間は根本的に疑り深く他人からの善意には用心するからです。

2500年前のインドの文献にもそのことが書かれています。それは、ある人が町中で困っている人を見つけては救いの手を差し伸べるというお話です。

その人は困っている人を見つけると誰彼構わず奉仕の手を差し伸べます。しかし知らない人には不審がられて手を払われてしまいます。それでも放っておけないので、少し離れたところから声をかけますが、今度は石を投げられて追われてしまいます。

また、知人に手を差し伸べると今度はうまく利用されて損をしてしまいます。やがてその人は軽

蔑されるようになります。それでも諦めずに奉仕活動を行っていると、少しずつその行いが認められるようになり、一緒に奉仕をする仲間も増えていきました。

やがてその集団が行う奉仕活動は利益目的ではないことが社会に認知されるようになると、困っている人が自然に集まって来るようになり、奉仕を受ける側も奉仕をする側もお互いに心が通い合った純粋な奉仕活動が出来るようになったということです。

このお話を引用するまでもなく、いま私たちロータリアンが社会で堂々と疑われることなく奉仕活動が出来るのは、もっぱらロータリーの諸先輩方が築いてこられた信頼によるものであるのは疑いありません。では、その信頼はどうやって築かれたのでしょうか。それは奉仕に対する誠実な姿勢と誰が見ても安心出来る品位ある言動だと思います。

ですから、私たちロータリアンはその信頼を毀損するような行動は厳に慎まなければいけません。そして常に品位ある言動を実践しなければならないのです。



【 幹 事 報 告 】



No.	内 容
1	福山丸之内 RC より ・ G10・11 合同親睦ゴルフ大会 のご案内 (11 月 4 日 月・振休)
2	福山北 RC ガバナー補佐 藤井様より ・ 第2回みんなで創る世界バラ会議市民フォーラムの開催について (お知らせ)

【プログラム情報】

《 ゲスト卓話 》



カンボジアローカル NGO
児童養護施設スナーダイ・クマエ
施設事務長 メアス 博子 様

【児童養護施設運営から見つけた大切なこと】

萌崇 博子（メアス ヒロコ）

1974年 和歌山県生まれ
1997年 カンボジア初渡航
甲南大学経営学部経営学科卒業
1999年 カンボジア移住
2000年 NGOスナーダイ・クマエ運営責任者
2011年 同 団体代表
2018年 同 副代表



スナーダイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

2024年5月24・25日 福山西ロータリークラブ皆様 カンボジアご視察



空港で卒業生（スナーダイ・クマエ役員）のパナーと共に皆様をお迎え

卒業したばかりの女子が学ぶ職業訓練校併設のレストランで
卒業生（団体代表）のラーヴォ、パナーを交えてのランチ

スナーダイ・クマエご視察
支援金及び支援物資の贈呈をいただきました

日本語ガイドでもあるパナーがアンコールワットをご案内

施設の子どもたちのみならず、社会人になった卒業生にも会っていただけたことで、
26年のあゆみも感じていただく有意義な時間となりました



スナーダイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

本日お話しする内容

- 1 修繕ご支援をいただく箇所について
- 2 スナーダイ・クマエ概要
- 3 子どもに向き合うときに大切にしていること



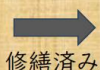
《修繕ご支援いただく箇所》

修繕ご支援いただく箇所 Ⅰ

食堂兼教室と居住棟をつなぐ通路の屋根材



重い瓦材により屋根を支える柱にゆがみが生じ、倒壊の懸念



修繕済み

瓦材から軽量のトタンに張り替え
柱の歪みも修正



修繕ご支援いただく箇所 2-①



- ・食堂兼教室の屋根
- ・トユ再設置
- ・ゆがんだ柱の修正



修繕ご支援いただく箇所 2-②



雨期(6月以降11月ごろまで)を見越して応急処置

これから本格的な修繕に入る予定



スナーダイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

修繕ご支援いただく箇所 3

台所の一部天井
雨漏りによる破損

新たにベニヤ板と天井材の貼り付け
予定



スナーダイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

《スナーダイ・クマエ概要》

児童養護施設スナーダイ・クマエ (カンボジア人の手によるもの)

- ・1998年カンボジア内務省登録 児童養護施設
- ・カンボジア北西部 シェムリアップ州
- ・児童数12名 モニタリング対象児童8名
- ・ローカルスタッフ6名 語学教師など5名

【目的】

虐待を受け保護された子どもを受入れ、高校卒業から就職まで
をサポートし社会に送り出すこと



@SNADAIKHMER_



スナーダイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

居住棟など4棟と中庭・グラウンド(敷地面積約1万㎡)



スナードイ・クマエ
Snadai Khmer ~カンボジア人の手によるもの

家庭教育と公教育

基本的生活習慣

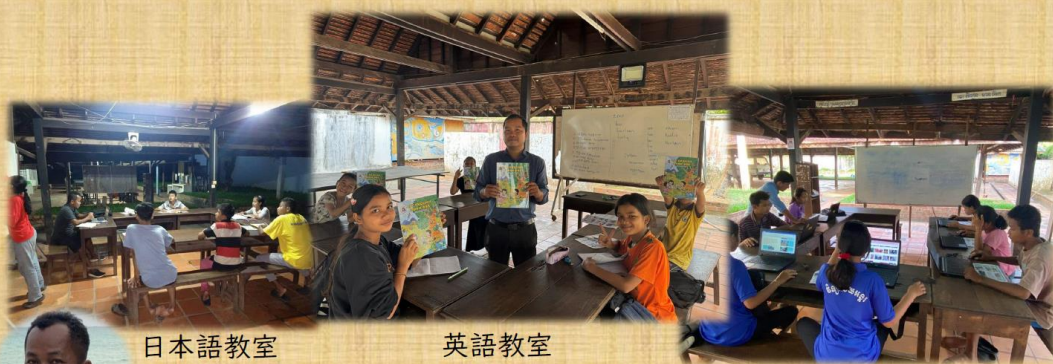


学校教育・自習サポート



スナードイ・クマエ
Snadai Khmer ~カンボジア人の手によるもの

自立のためのスキル教育



日本語教室

英語教室

パソコン教室

日本語教師・卒業生パナー

スナードイ・クマエ
Snadai Khmer ~カンボジア人の手によるもの

情操教育

カンボジア伝統舞踊



絵画の時間



スケートボード教室



スナードイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

卒業後の子どもたち

～施設でのスキル教育を活かした職業に～

観光ガイド(日本語)

日系企業(建設・医療・人材派遣など)

ホテル勤務

飲食店従業員

大学進学



卒業生との交流が継続していることも
スナードイ・クマエの特徴の1つです



スナードイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

スナードイ・クマエの特徴

卒業生

1998年から現在まで養育にかかわった児童数は100名以上

卒業生たちの横のつながり

卒業生たちと現在所属する子どもたちとのかわり

卒業生が団体代表



政府登録や業務提携

政府への登録は複数必要でそのすべてが完了している

国際NGO・州福祉局との三者協定



社会福祉省から施設認定証授与

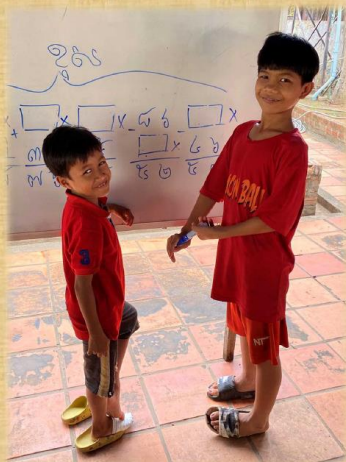


スナードイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

《子どもに向き合うときに大切にしていること》

大切にしたいこと



虹 2024年



色とりどりの花 2024年



スナードイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

អរគុណច្រើន

オークンチュラン

最後まで聞いていただき
ありがとうございました。



スナードイ・クマエ

Snadai Khmer ～カンボジア人の手によるもの

《支援金贈呈》



【その他報告】

《各種表彰等》

【誕生日】



《9月18日生まれ 北 治郎 さん》

《9月20日生まれ 佐藤 教夫 さん》

《9月20日生まれ 茂原 祥司 さん》

《9月24日生まれ 瀬尾 義裕 さん》

【 クラブ 活 動 報 告 】

特にありません。

